

平成 20 年 3 月期 決算 説明 資料

株式会社 武蔵野銀行

目 次

I 平成 20 年 3 月期決算の概要

1. 概要	単	1～2
2. 損益状況	単・連	3～4
3. 業務純益	単	4
4. 利鞘	単	5
5. 有価証券関係損益	単	5
6. 自己資本比率	単・連	6
7. ROE	単	6

II 貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準		7
2. リスク管理債権の状況	単・連	8
3. 貸倒引当金の状況	単・連	9
4. リスク管理債権に対する保全率	単	9
5. 金融再生法開示債権	単	10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単	10
〈参考〉金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況	単	11
7. 業種別貸出金状況等		
① 業種別貸出金	単	12
② 業種別リスク管理債権	単	12
③ 業種別リスク管理債権の貸出金残高比率	単	13
④ 個人ローン残高	単	13
⑤ 中小企業等貸出金比率	単	13

I 平成20年3月期決算の概要

1. 概要【単体】

① 財務状況等

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
経常収益(a)	77,679	5,339	72,340
経常費用(b)	60,503	6,492	54,010
業務粗利益	56,265	△658	56,924
資金利益	52,555	1,349	51,205
役務取引等利益	5,515	△593	6,109
その他業務利益	△1,804	△1,414	△390
債券5勘定戻	△3,299	△1,491	△1,808
経費(除く臨時処理分)(△)	35,679	482	35,197
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	20,586	△1,140	21,726
コア業務純益	23,885	350	23,535
一般貸倒引当金繰入額(△)	△383	△234	△149
業務純益	20,969	△906	21,876
臨時損益	△3,788	△244	△3,544
不良債権処理損失(△)	2,710	△1,457	4,168
株式3勘定戻	42	△2,106	2,148
株式等償却(△)	1,284	1,000	283
経常利益(a)-(b)	17,176	△1,153	18,329
特別損益	1,118	911	206
税引前当期純利益	18,294	△241	18,536
法人税、住民税及び事業税(△)	7,303	992	6,310
過年度未払法人税等戻入額(△)	—	566	△566
法人税等調整額(△)	21	△1,011	1,033
当期純利益	10,969	△789	11,758
自己資本比率	10.34%	△0.17%	10.51%
年間配当	60円	—	60円

(注)コア業務純益とは、業務純益に対し一般貸倒引当金繰入額と債券5勘定戻を加減調整したものの。

- (1) 本業の収益力を示すコア業務純益は、貸出金の増加が寄与し238億円となり、6年連続して過去最高益を更新いたしました。
- (2) 米国サブプライムローン問題の影響を受けた有価証券時価の大幅な下落により、有価証券の償却を27億円実施しましたが、不良債権処理費用が前年比14億円減少したことから、経常利益は、171億円(前年比11億円の減益)を確保、また、当期純利益は、109億円(前年比7億円の減益)となりました。
- (3) 3月末時点の有価証券評価損益は株価等の下落から、約2億円の評価益(前年比223億円のマイナス)となりました。
- (4) 自己資本比率は10.34%と、内部留保の確保にもかかわらず、貸出金増加によるリスクアセットの増加から、前年比0.17%のマイナスとなりました。
- (5) 期末配当金は、1株当たり30円(年間60円)といたします。

② 主要勘定の状況

ア. 貸出金

(単位:億円、%)

	平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
		(年間増加率)	
期末残高	26,350	1,835(7.4)	24,515
平均残高	25,018	1,916(8.2)	23,102

貸出金につきましては、県内地元企業及び個人のお客様の借入ニーズに積極的にお応えするべく取り組みました結果、当期末の貸出金残高は前年比1,835億円(年率+7.4%)増加し、2兆6,350億円となりました。

イ. 預金等

(単位:億円、%)

	平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
		(年間増加率)	
期末残高	31,538	1,202(3.9)	30,336
(うち預金残高)	30,432	782(2.6)	29,650
平均残高	30,736	1,482(5.0)	29,254
(うち預金残高)	29,770	910(3.1)	28,860

預金につきましては、お客様の利便性が高く地域に密着した営業基盤の拡充に努めましたことなどから、当期末の預金等(譲渡性預金含む)残高は、前年比1,202億円(年率+3.9%)増加し、3兆1,538億円となりました。

(参考)預り資産

(単位:億円、%)

	平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
		(年間増加率)	
投資信託残高	1,813	182(11.1)	1,631
年金保険残高	1,137	292(34.5)	845
国債残高	2,076	250(13.6)	1,826
預り資産残高	5,027	723(16.7)	4,304
預金等+預り資産	36,566	1,925(5.5)	34,640

預り資産残高は、5,027億円と、前年比723億円(年率+16.7%)増加し、期末預金等残高との合算では、3兆6,565億円と、前年比1,925億円(年率+5.5%)の増加となりました。

2. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
業 務 粗 利 益	56,265	△ 658	56,924
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	59,565	832	58,732
国内業務粗利益	57,039	1,064	55,974
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	58,868	1,181	57,687
資 金 利 益	51,919	1,554	50,364
役務取引等利益	5,456	△ 591	6,047
その他業務利益	△ 336	100	△ 437
(うち国債等債券損益)	△ 1,829	△ 117	△ 1,712
国際業務粗利益	△ 773	△ 1,722	949
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	696	△ 348	1,045
資 金 利 益	635	△ 204	840
役務取引等利益	58	△ 2	61
その他業務利益	△ 1,467	△ 1,514	46
(うち国債等債券損益)	△ 1,470	△ 1,373	△ 96
経費(除く臨時処理分)(△)	35,679	482	35,197
人 件 費(△)	18,268	65	18,203
物 件 費(△)	15,743	416	15,326
税 金(△)	1,667	0	1,667
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	20,586	△ 1,140	21,726
コア業務純益	23,885	350	23,535
①一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 383	△ 234	△ 149
業 務 純 益	20,969	△ 906	21,876
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△ 3,299	△ 1,491	△ 1,808
臨 時 損 益	△ 3,788	△ 244	△ 3,544
②不良債権処理損失(△)	2,710	△ 1,457	4,168
貸出金償却(△)	0	0	—
個別貸倒引当金繰入額(△)	2,704	△ 1,442	4,147
延滞債権売却損(△)	5	△ 15	21
(貸倒償却引当費用 ①+②)	2,327	△ 1,691	4,019
株式等関係損益	42	△ 2,106	2,148
株式等売却益	1,848	△ 866	2,714
株式等売却損(△)	521	238	282
株式等償却(△)	1,284	1,000	283
その他臨時損益	△ 1,120	403	△ 1,524
経 常 利 益	17,176	△ 1,153	18,329
特 別 損 益	1,118	911	206
うち固定資産処分損益	△ 73	10	△ 83
固定資産処分益	0	0	—
固定資産処分損(△)	73	△ 10	83
うち減損損失(△)	1	△ 18	20
税引前当期純利益	18,294	△ 241	18,536
法人税、住民税及び事業税(△)	7,303	992	6,310
過年度未払法人税等戻入額(△)	—	566	△ 566
法人税等調整額(△)	21	△ 1,011	1,033
当 期 純 利 益	10,969	△ 789	11,758

【連結】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
連結粗利益	58,481	△ 758	59,240
資金利益	52,675	1,266	51,409
役務取引等利益	6,955	△ 621	7,577
その他業務利益	△ 1,149	△ 1,403	253
営業経費(△)	36,010	△ 259	36,269
不良債権処理損失(△)	3,862	△ 1,958	5,820
貸出金償却(△)	52	△ 6	58
個別貸倒引当金繰入額(△)	4,002	△ 1,598	5,601
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 198	△ 338	139
延滞債権売却損(△)	5	△ 15	21
株式等関係損益	50	△ 2,097	2,148
その他	△ 572	△ 211	△ 361
経常利益	18,087	△ 849	18,936
特別損益	1,233	1,149	83
税金等調整前当期純利益	19,320	300	19,020
法人税、住民税及び事業税(△)	7,734	455	7,279
過年度未払法人税等戻入額(△)	—	566	△ 566
法人税等調整額(△)	655	324	330
少数株主利益(△)	108	△ 109	217
当期純利益	10,822	△ 936	11,759

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)+
(その他業務収益-その他業務費用)

3. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	20,586	△ 1,140	21,726
職員一人当たり(千円)	10,439	△ 617	11,056
(2) 業務純益	20,969	△ 906	21,876
職員一人当たり(千円)	10,633	△ 499	11,132

(注)職員数は期中平均人員を使用しております。

4. 利鞘【単体】

(1) 全体

(単位:%)

	平成20年3月期	平成19年3月期	
		平成19年3月期比	平成19年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	1.95	0.11	1.84
(イ) 貸出金利回	2.11	0.12	1.99
(ロ) 有価証券利回	1.49	△ 0.02	1.51
(2) 資金調達原価 (B)	1.46	0.12	1.34
(イ) 預金等利回	0.26	0.16	0.10
(ロ) 外部負債利回	3.23	0.05	3.18
(3) 総資金利鞘 (A)－(B)	0.49	△ 0.01	0.50

(2) 国内部門

(単位:%)

	平成20年3月期	平成19年3月期	
		平成19年3月期比	平成19年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	1.92	0.11	1.81
(イ) 貸出金利回	2.11	0.12	1.99
(ロ) 有価証券利回	1.39	△ 0.03	1.42
(2) 資金調達原価 (B)	1.44	0.12	1.32
(イ) 預金等利回	0.26	0.17	0.09
(ロ) 外部負債利回	2.22	△ 0.13	2.35
(3) 総資金利鞘 (A)－(B)	0.48	△ 0.01	0.49

5. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期	平成19年3月期	
		平成19年3月期比	平成19年3月期
(1) 国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 3,299	△ 1,491	△ 1,808
(イ) 売却益	875	4	870
(ロ) 償還益	0	△ 0	0
(ハ) 売却損 (△)	2,655	61	2,593
(ニ) 償還損 (△)	22	△ 62	85
(ホ) 償却 (△)	1,497	1,497	—
(2) 株式等損益 (3勘定戻)	42	△ 2,106	2,148
(イ) 売却益	1,848	△ 866	2,714
(ロ) 売却損 (△)	521	238	282
(ハ) 償却 (△)	1,284	1,000	283

6. 自己資本比率

【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
(1) 自己資本比率	10.34%	△ 0.17%	10.51%
(2) 基本的項目	148,984	8,672	140,311
(3) 補完的項目	48,049	1,615	46,433
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,668	△ 0	5,669
(ロ) うち一般貸倒引当金	7,880	△ 383	8,264
(ハ) うち期限付き劣後債務	34,500	2,000	32,500
(4) 控除項目	298	△ 40	339
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	196,735	10,328	186,406
(6) リスク・アセット	1,901,198	129,246	1,771,952

【連結】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
(1) 自己資本比率	10.49%	△ 0.14%	10.63%
(2) 基本的項目	152,777	8,643	144,133
(3) 補完的項目	49,849	1,800	48,049
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,668	△ 0	5,669
(ロ) うち一般貸倒引当金	9,681	△ 198	9,880
(ハ) うち期限付き劣後債務	34,500	2,000	32,500
(4) 控除項目	298	△ 40	339
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	202,328	10,484	191,843
(6) リスク・アセット	1,927,633	124,267	1,803,366

7. ROE【単体】

(単位:%)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)ベース	12.94	△ 0.84	13.78
業務純益ベース	13.19	△ 0.68	13.87
当期純利益ベース	6.89	△ 0.56	7.45

II 貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準

(1) 自己査定

「金融検査マニュアル」等に準拠した「自己査定基準」に則り、債務者区分及び資産分類を厳格に実施しております。

債務者区分

正常先	業況が良好であり、かつ財務内容に特段の問題がない先
要注意先	今後の管理に注意を要する先
破綻懸念先	現状は経営破綻の状況にはないが、今後、経営破綻に陥る可能性の高い先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、実質的に経営破綻に陥っている先
破綻先	法的・形式的に経営破綻の事实在発生している先

(2) 償却・引当基準

日本公認会計士協会の実務指針及び金融検査マニュアル等に準拠した「償却・引当基準」を制定し、自己査定結果に基づいた償却・引当を実施しております。

一般貸倒引当金

	引 当 基 準
正常先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要注意先債権	要管理先債権(3カ月以上延滞債権もしくは貸出条件緩和債権のある要注意先債権)と要管理先債権以外の要注意先債権を区分し、その区分毎に今後の一定期間における予想損失額を一般貸倒引当金に計上
要管理先債権	今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要管理先債権 以外の要注意 先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上

個別貸倒引当金

	償 却 ・ 引 当 基 準
破綻懸念先債権	担保・保証等により保全のない部分のうち、今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、個別貸倒引当金に計上
実質破綻先債権	予想損失額(担保・保証等により保全のない部分の全額)を個別貸倒引当金に計上もしくは貸倒償却
破綻先債権	

2. リスク管理債権の状況

- ・12年中間期より部分直接償却を実施
- ・未収利息不計上基準：自己査定基準

【単体】

(単位:百万円)

		平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
リスク管理債権	破綻先債権額	3,188	445	2,743
	延滞債権額	41,238	△ 926	42,165
	3カ月以上延滞債権額	241	59	182
	貸出条件緩和債権額	22,849	339	22,509
	合計	67,518	△ 82	67,600

(部分直接償却額) (14,038) (△ 598) (14,637)

貸出金残高(末残)	2,635,098	183,566	2,451,532
-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.12	0.01	0.11
	延滞債権額	1.56	△ 0.15	1.71
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.86	△ 0.05	0.91
	合計	2.56	△ 0.19	2.75

【連結】

(単位:百万円)

		平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
リスク管理債権	破綻先債権額	5,577	1,709	3,868
	延滞債権額	42,112	△ 935	43,048
	3カ月以上延滞債権額	250	66	183
	貸出条件緩和債権額	24,353	415	23,937
	合計	72,293	1,256	71,037

(部分直接償却額) (15,739) (△ 1,151) (16,891)

貸出金残高(末残)	2,624,130	183,871	2,440,258
-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.21	0.06	0.15
	延滞債権額	1.60	△ 0.16	1.76
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.92	△ 0.06	0.98
	合計	2.75	△ 0.16	2.91

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
貸倒引当金	13,580	△ 781	14,362
一般貸倒引当金	7,880	△ 383	8,264
個別貸倒引当金	5,700	△ 397	6,097

【連結】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
貸倒引当金	18,085	△ 423	18,509
一般貸倒引当金	9,681	△ 198	9,880
個別貸倒引当金	8,404	△ 224	8,629

4. リスク管理債権に対する保全率

【単体】

(単位:百万円、%)

		平成20年3月期		平成19年3月期
			平成19年3月期比	
リスク管理債権	(A)	67,518	△ 82	67,600
担保等保全額	(B)	47,098	372	46,726
対象貸倒引当金残高	(C)	9,598	△ 396	9,994
引当率	(C) / (A - B)	47.00	△ 0.87	47.87
保全率	(B + C) / (A)	83.97	0.07	83.90

5. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,113	△ 226	16,340
危険債権	28,905	△ 271	29,177
要管理債権	23,091	399	22,691
合計 (A)	68,109	△ 99	68,209

総与信残高 (B)	2,661,560	182,224	2,479,335
-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

総与信残高比率 (A) / (B)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.60	△ 0.05	0.65
	危険債権	1.08	△ 0.09	1.17
	要管理債権	0.86	△ 0.05	0.91
	合計	2.55	△ 0.20	2.75

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
危険債権
要管理債権

破綻先債権及び実質破綻先債権
破綻懸念先債権
要注意先債権のうち3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

6. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円、%)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
保全額 (C)	57,056	△ 86	57,142
貸倒引当金	9,953	△ 444	10,398
担保等保全額	47,102	358	46,744

保全率 (C)/(A)	83.77	0.00	83.77
-------------	-------	------	-------

(注) 貸倒引当金には、要管理債権に対する一般貸倒引当金を含めております。

<参考>

金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象:貸出金等 与信関連債権		金融再生法の開示基準 対象:貸出金等与信関連債権 ※ 保全率は担保・引当を考慮したもの				リスク管理債権 対象:貸出金			
区 分		区 分	担保・保証に よる保全額	引当額	保全率 (%)	区 分	残 高		
破綻先債権		破産更生債権及び これらに準ずる債権	16,113	14,328	1,453	97.95	破綻先債権	3,188	
実質破綻先債権							危険債権	28,905	20,569
破綻懸念先債権		要管理債権	23,091	12,204	4,313	71.53	3か月以上 延滞債権	241	
要 注 意 先 債 権	要管理先債権						(小計 68,109)	47,102	9,953
	正常先債権		正常債権	2,593,450	(注)要管理債権の引当は一般貸倒引当金				合 計
			(合計2,661,560)						

開示基準 ・ 金融再生法の開示債権

自己査定により区分された債務者単位で開示
ただし、要管理債権は債権単位で開示

・ 銀行法のリスク管理債権

貸出金単位で開示
破綻先債権、延滞債権は未収利息を不計上とした
貸出金を対象としています。

7. 業種別貸出金状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	2,635,098	183,566	2,451,532
製造業	295,147	6,618	288,529
農業	2,287	△ 242	2,529
林業	120	△ 12	132
漁業	—	—	—
鉱業	4,237	△ 354	4,591
建設業	169,810	5,350	164,460
電気・ガス・熱供給・水道業	11,415	1,876	9,539
情報通信業	7,861	531	7,330
運輸業	83,902	2,133	81,769
卸売・小売業	249,141	8,549	240,592
金融・保険業	48,564	△ 11,180	59,744
不動産業	286,659	31,761	254,898
各種サービス業	260,170	19,950	240,220
地方公共団体	107,334	34,888	72,446
その他	1,108,451	83,698	1,024,753

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	67,518	△ 82	67,600
製造業	8,206	916	7,290
農業	20	△ 53	73
林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業	—	—	—
建設業	6,835	94	6,741
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	162	△ 15	177
運輸業	3,789	△ 11	3,800
卸売・小売業	8,550	△ 1,044	9,594
金融・保険業	1	△ 12	13
不動産業	16,202	△ 962	17,164
各種サービス業	10,139	914	9,225
地方公共団体	—	—	—
その他	13,609	89	13,520

③業種別リスク管理債権の貸出金残高比率【単体】

(単位:%)

	平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
	国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	2.56	△ 0.19
製造業	2.78	0.26	2.52
農業	0.87	△ 2.01	2.88
林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業	—	—	—
建設業	4.02	△ 0.07	4.09
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	2.06	△ 0.35	2.41
運輸業	4.51	△ 0.13	4.64
卸売・小売業	3.43	△ 0.55	3.98
金融・保険業	0.00	△ 0.02	0.02
不動産業	5.65	△ 1.08	6.73
各種サービス業	3.89	0.05	3.84
地方公共団体	—	—	—
その他	1.22	△ 0.09	1.31

④個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
	個人ローン残高	976,486	72,927
うち 住宅ローン残高	821,194	71,322	749,872
うち その他ローン残高	155,292	1,605	153,687

⑤中小企業等貸出金比率【単体】

(単位:%)

	平成20年3月期	平成19年3月期比	平成19年3月期
	中小企業等貸出金比率	82.31	△ 1.99